

全世界の奉仕活動

● エリミネイト・プロジェクト

(妊産婦・新生児破傷風撲滅(2010年～))

国際キワニスが、創立100周年を期して取り組んでいるプロジェクト。新生児に悲惨な死をもたらす妊産婦・新生児破傷風を撲滅させる活動を行っています。この活動は、国連のユニセフ(UNICEF)と共同で、開発途上国を中心に世界



から妊産婦・新生児破傷風をなくすための募金活動です。約6,100万人の妊産婦と新生児にワクチンを投与するのに必要な1億1千万米ドルを、世界のキワニスクラブが募金しました。



● ヨード欠乏症撲滅(1993年～2005年)

1993年から始まった、国際キワニス世界奉仕活動のヨード欠乏症撲滅活動は、2005年までに募金目標を達成いたしました。

● グリーン・ジェネレーション

今年度、キワニス・アジア太平洋地域では、子ども達と共に地球の緑化に取り組む「グリーン・ジェネレーション」活動を推進しています。



キワニス日本財団

2010年3月にキワニス日本財団が公益財団法人として認定されました。財団は日本の各クラブの奉仕活動を支援しています。

日本地区のクラブ(41クラブ)

北海道・東北ディビジョン

(仙台・札幌・福島・秋田・青森・山形)

関西北ディビジョン

(神戸・京都・西宮・芦屋)

関西南ディビジョン

(大阪・和歌山・泉州)

中国・四国ディビジョン

(広島・高松・松江・徳島・愛媛・岡山・山口)

関東ディビジョン

(横浜・千葉・埼玉)

東京ディビジョン

(東京・新潟・金沢・千代田・福井・宇都宮・群馬)

中部ディビジョン

(名古屋・静岡・大垣)

九州ディビジョン

(福岡・熊本・鹿児島・大分・長崎・宮崎・佐賀・沖縄)



姉妹提携

日本地区 x インディアナ地区(アメリカ)
 東京クラブ x ラファイエット・クラブ(アメリカ)
 西宮クラブ x スポークン・ダウンタウン・クラブ(アメリカ)
 鹿児島クラブ x ブリックストーン・クラブ(イギリス)
 鹿児島クラブ x 群馬クラブ
 芦屋クラブ x パープル・ハート・オブ・ルソン・クラブ(フィリピン)
 芦屋クラブ x モンドール・クラブ(ニューカレドニア)

国際キワニス日本地区

〒101-0047 千代田区内神田 2-3-2 米ビル7階
 Tel: 03-5256-4567 Fax: 03-5256-0080
 E-mail: japandist@japankiwanis.or.jp

Website:

<https://www.japankiwanis.or.jp>

Facebook:

<https://www.facebook.com/japankiwanis/>



Kiwanis

JAPAN DISTRICT

国際キワニス日本地区

The Japan District of Kiwanis International

みんな集まって、子ども達のために活動する国際奉仕団体

NUN-Kee-Wan-Is



2023-2024

2024/3/12 更新

日本地区の活動

「キワニス」は、米国デトロイト周辺に住んでいたアメリカ先住民の言葉 Nunc Kee-wanis(みんな一緒に集まる)に由来します。1915 年米国デトロイトで設立された奉仕活動を行う民間の奉仕団体です。ロータリークラブとライオンズクラブに並び、世界三大社会奉仕団体の一つです。現在インディアナ州のインディアナポリスを本拠地に活動しています。

ファクト・シート(2022/10 現在)

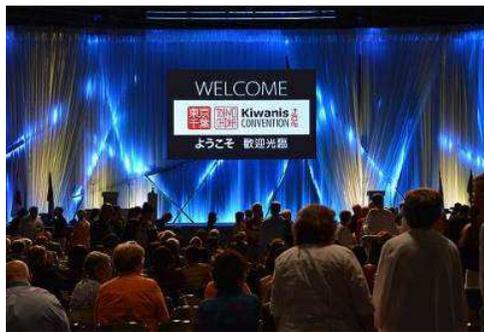
	会員数	クラブ数	国
キワニスクラブ	169,269	6,716	82
アクション・クラブ (障害を持った成人)	5,738	564	13
サークル K(大学生)	8,463	580	20
キークラブ(高校生)	204,917	5877	45
ビルダーズクラブ (中学生)	26,976	1,124	21
K キッズ(小学生)	22,724	988	23
合計	438,087	15,849	

国際キワニスの目的

(1924 年コロラド州デンバーでの国際キワニス年次総会で採択)

- ★ものより心を重んじよう
- ★自分がされて嬉しいことを、他人にもしよう
- ★仕事の質を高めよう
- ★きまりを守り、社会に尽くそう
- ★友情をつちかい、力を合せて、活動を進めよう
- ★国を愛し、善を高め、夢をはぐくもう

日本地区



開催されました。
1977 年には日本地区が立ち上がりました。
現在 41 クラブに会員約 2,000 人が所属しています。

1964 年、東京キワニスクラブがアジア太平洋地域で最初のクラブとして設立されました。2014 年には、その 50 周年を記念して幕張で国際大会が

● キワニズドール

1988 年豪国メルボルンで初めて作られたキワニズドールは、2001 年から日本地区で取り組み始め、各クラブで大きな広がりを見せています。身長約 40cm で体重 50g のノッペラボウで素朴な人形は、病気の子ども達を支え、勇気づけています。これまでに病院や関連施設に贈呈した人形は全国で 11 万個以上となっています。キワニズドールはすべて手作りで、会員はもちろん、中学校や高校の課外活動や授業でも作られています。最近では企業内でのボランティア活動としても制作されています。キワニズドールの作り手と使用者(病院関係者)が一堂に集まり意見交換するシンポジウムも開催しています。



● 児童虐待防止



子どもへの虐待防止活動として、日本地区の各クラブが、その地域に適した具体的な活動を行っています。主なものとして、オレンジリボン運動の参加協力や DV 避難施設運営協力、養護施設への支援などがあります。

● 地域プロジェクト

クラブがその地域に根差して、長年にわたり主導しているプロジェクトがたくさんあります。

- 主なもの:
- 東京の寺子屋 in 妙法寺
 - 長崎の平和を願う灯籠流し
 - 徳島の Zoom でお金の勉強会
 - 京都の子ども料理教室
 - 埼玉の泣いてもぐずっても大丈夫ベビーカーコンサート in さいたま
 - 福島のビーンズふくしま子ども食堂支援事業



● SLP(学生・生徒版キワニスクラブ)



SLP は奉仕を通して若者のリーダーシップ育成に貢献する機会を提供するという、国際キワニスと異なる大きな特徴です。

種類	名称
サークル K (大学生)	芦屋
	武蔵野大学
	宮城学院女子大学
	平成音楽大学
	長崎大学
キークラブ (高校生)	座間アメリカンハイスクール
	カネディアン・アカデミー
	クラーク記念国際高等学校
	さいたまキャンパス
	兵庫県立宝塚西高等学校
ビルダーズクラブ (中学生)	NK 考学舎
	大手前丸亀中学校 純心中学校

● 災害支援

世界中で起きている災害に対し、義援金を送金しています。ウクライナから避難している子ども達のためにはこれまでに 10,769,092 円を集め、キワニスルグセンブルグ財団に送りました。これを使ってキワニス・ヨーロッパでは生活必需品のほか、クリスマスに子ども達にプレゼントを贈りました。2022-2023 年度はトルコ大地震の被災者に 4,291,500 円を贈りました。2023-2024 年度はモロッコ地震、ネパール地震への義援金も募っています。

